

科目区分	専門教育科目	科目名	医学一般		科目コード ²	17F760	担当者	天本 俊太			
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
からだのしくみと疾病の理解ができケアに生かすことができる。医療職との連携に生かすことができる。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・創造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	からだのしくみを理解できる										
2.	高齢者に多い病気の症状や疾患の理解ができる										
3.	医療職との連携について理解できる										
4.						△	○	◎	◎	○	○
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（60%） 受講態度（40%）					
パソコンを使用した、講義形式でおこなう。											
準備学修						課題等への対応					
医学用語等、初めて聞く言葉が数多く出てきます。事前に教科書に目を通しておいてください。（30分程度）						学務システムにおいて、成績は発表する。					
授業計画											
第1回	からだのしくみを理解する①人体の構造と働き（調節系）										
第2回	からだのしくみを理解する②人体の構造と働き（呼吸器系・循環器系）										
第3回	からだのしくみを理解する③人体の構造と働き（消化器・代謝系）										
第4回	からだのしくみを理解する④人体の構造と働き（排泄系・皮膚・骨格・筋系）										
第5回	からだのしくみを理解する⑤人体の構造と働き（特殊感覚系）										
第6回	からだのしくみを理解する⑥人体の構造と働き（生殖系・免疫系）										
第7回	高齢者と健康①高齢者に多い病気の症状・疾患の特徴										
第8回	高齢者と健康②高齢者に多い症状・訴えとその留意点										
第9回	高齢者と健康③高齢者に多い病気とその留意点										
第10回	高齢者と健康④高齢者に多い病気とその留意点										
第11回	高齢者と健康⑤高齢者に多い病気とその留意点										
第12回	高齢者と健康⑥高齢者に多い病気とその留意点										
第13回	高齢者と健康⑦高齢者に多い病気とその留意点										
第14回	高齢者と健康⑧高齢者に多い病気とその留意点										
第15回	医療職との連携 薬の知識										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
「医学一般」（メジカルフレンド社）						中学・高校時代に学んだ保健体育や科学の時間に学んだ知識をさらに深め、病気の勉強をしていきます。介護の根拠になる大切な部分です。					